

まちかど
街角アルバム 四季折々

署名記事はまちかど特派員から。皆さんからの情報もお待ちしています。☎秘書広報課 ☎70・5606



あやせ文化芸術祭「市展書道の部(成人)」

9月18日～22日、市役所7階市民展示ホールで、あやせ文化芸術祭「市展書道の部(成人)」が開催されました。漢字、かな、木や石などに印を彫る篆刻などの作品が全部で47点展示され、鑑賞している人は「皆さんすばらしい、立派な字でした」と話し、書道の美しさ感激している様子でした。 【片岡 廣一】



出張版 アクティブ・シニア応援窓口

10月19日と20日、綾瀬タウンヒルズショッピングセンターで、アクティブ・シニア応援窓口の出張版が開設されていました。職員の方は、訪れた方に仕事・ボランティア・地域活動・交流の場を紹介していました。普段、同窓口は綾瀬市役所で行われていますが、月に1回程度、同センターでも出張版として開設しているそうです。 【篠塚 常夫】



市民活動交流カフェを開催しました

9月13日、中央公民館で、市民活動センターあやせが市民活動交流カフェを開催し、45人が参加しました。懐かしい物や映像を見て思い出を語り合い、脳を活性化する「回想法」の基礎知識の講義と体験講座を行いました。参加者は「楽しく回想法を学ぶことができた」「回想法の効果に驚きました」と感想を話しました。 【情報提供:市民活動センターあやせ 龍 三津夫さん】



ピカッと光る溶接体験

10月19日、深谷上の綾瀬工業団地で、同団地にある約30の町工場参加による「あやせ工業団地オープンファクトリー」が開催されていました。日本を支えるものづくりの現場や機械が一般公開され、大勢が見学や体験をしていました。稲妻のように「ピカッと光る電気溶接の体験では、体験している子どもが大興奮している様子でした。 【馬場 正勝】



白色のヒガンバナ

9月29日、目久尻川沿いの遊歩道に、ヒガンバナが咲いていました。白色と赤色のヒガンバナが並んで咲き、散策している人の目を楽しませているようでした。日本特有の雑節である「彼岸」の時期に咲くヒガンバナは、有毒植物ですが、白色は「また逢う日を楽しみに」、赤色は「情熱」という意外な花言葉があります。 【高橋 元】



防犯功労団体表彰

10月10日、小園南1丁目で、小園6区自衛パトロール隊が巡回をしていました。同パトロール隊は、9月26日に(公財)全国防犯協会連合会が開催した全国地域安全運動中央大会で、防犯功労団体として県内で唯一表彰されました。現在もチームに分かれて週27回ほど活動を続けており、隊長の溝口さんは16年7か月の間、同パトロール隊を務めています。 【高橋 元】